



本校の「帰りの会」「生徒議会」が取材を受けました！【2月19日】 その1「スピーチで伝える“ようこそ先輩”大作戦」



写真は1年1組での「帰りの会」です。これは、高校入試を経験し進路が内定した3年生を中心に、スピーチを通して受験や学習についての経験談やアドバイスを伝えることで表現力や先輩としての自覚を高めるとともに、1、2年生への学習や進路実現への意欲づけすることを目的としています。3年生のスピーチの後

は1、2年生から質問や感想の返しの言葉を述べます。生の声で伝え合うスピーチとその返しの言葉に貴重な意義があります。この日が初日でした。あと3日間(24日、25日、26日)予定されています。

その2「校則について考えよう～生徒議会～」



こちらの写真は新執行部になって第2回目の生徒議会の様子です。議題は「校則について考えよう」です。前段階として12日のクラス会議で本校の校則について変えた方がよいと考えるものをメリット・デメリットという枠組みで議論してきました。

まずその結果を出し合い、生徒議会としてまとめる話し合いです。これらの話し合いを通して生徒さんたちは校則を自分事として考えることができます。そしてその内容の是非について

考え、話し合うことを通して、ものごとをより深く、合理的に、また多面的に考える力を育成することができます。校則を自分事として考え、それを学級で、そして生徒議会で話し合うことを通して、新たな気付きも得られます。ここにその話し合いの意義があります。1年生の視点、2年生の視点、3年生の視点、それ以外の視点(例えば保護者、先生等、多様な立場の人)からまで考えて発言をする姿も見受けられました。その発言には説得力もあります。頼もしくも思えます。こうした話し合いの積み重ねを経験し、将来のよりよい社会づくりに貢献できる資質・能力を自ら育成しているのです。校則を変えること自体が目的ではなく、そうした話し合いを通して、本校の研究で育成を目指す「協働力」「思考力」「発信力」を高めようとしていることがご理解いただけるものと思います。

上記の様子が熊日新聞から取材を受けました。こちらの写真はインタビューを受けている議長団の2人です。3月20日発行の土曜版「あれんじ」に掲載予定だということです。お楽しみに。



◇本校ホームページも随時更新しています。[天水中学校](#)で[検索](#)▶